

提出 順番	No. 11	平成27年6月5日 午前・午後 9時15分
----------	-----------	--------------------------

平成 27年 6月 5日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 中 橋 友 子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
町長の政治姿勢について	<p>飯田町長は4月の町長選挙で、子どもたちの未来のために・・・子どもたちを育ててみたいと思えるまちづくりを訴え、激戦を征し、幕別町長に就任しました。子どもたちが豊かに育むことのできるまちは、大人たちにとっても住みよいまちであり、平和で安定した暮らしが大前提となります。すべての町民が幕別町に住んでよかったと言える、活気あふれるまちづくりに、スピード感を持って取り組まれることを期待します。</p> <p>とりわけ地方自治体の行政は、国の政治の影響が大きく、安倍政権が誕生して2年半の間、消費税の増税、社会保障改悪、TPP推進、原発の再稼働、集団的自衛権の行使への具体化など町民に深刻な影響を与えています。町民を守り、地域経済を発展させるためには、町民の立場から積極的に発信するとともに、自治体としてできる施策に可能な限り取り組んでいくことが求められます。</p> <p>新町長として今後4年間、以下の点についてどのように進めていくのか、基本姿勢を伺います。</p> <p>第1には福祉、暮らし最優先のまちづくりを進めること。国の社会保障解体ともいえる制度の改悪に対して、町民の命や健康、暮らしを守ることです。</p> <p>共産党議員団が昨年7月から9月にかけて実施した町民アンケート調査では、前年より生活が苦しくなったと答えた人が75%で、その理由は年金の削減30%、</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	<p>次に税・保険料の負担増が18%でした。低所得でも不安を抱かず生活できる3つの要素として、1つは住む家があること、2つに公共料金が低く抑えられていること、3つに安心して医療を受けられることが挙げられます。国保税や介護保険料の負担軽減を図り、安心して医療や介護を受けられるよう、町独自の減免制度の確立を求めます。</p> <p>第2に農業と商工業を守り地域経済を発展させ雇用の安定を図ること。地域経済の健全な成長のために、地域循環型の経済の推進と地元企業への積極的な支援に取り組み、雇用の安定にもつなげていくことが求められます。1つは地域循環型経済の柱にエネルギーの地産地消を位置づけ、バイオガス発電など具体的取り組みと庁内の体制を確立すること、2つは町内事業者の雇用実態を把握し、非正規労働者の正規雇用化に向けた支援、少なくとも町の臨時職員や町の委託を受けて従事する労働者からワーキングプアを生み出さない手立てをとるべきであるがどうか。</p> <p>第3は安心して子どもを産み育てられる環境づくりに取り組むこと。すべての子どもたちに行き届いた教育の保障を行うことは将来の人生を大きく開きます。長年の課題である少人数学級の実現、特別支援教育をさらに前進させ臨時教員も含めた研修の強化など内容の充実、定員を大きく超える学童保育の充実にどのように取り組まれるか。また、高校の適正配置計画が進められる中での幕別高校の存続は急がれる課題であるが存続に向けての取り組みは。</p> <p>第4は積極的に平和に貢献する町づくりを進めること。今年は終戦70年周の節目の年であるが、新たな憲法解釈で平和が脅かされかねない現状にあります。幕別町非核平和宣言にふさわしい町づくりを大いに促進し、平和の大切さを知らせる施策を強化すべきであるがどうか。</p> <p>第5は財政の見通しについて、幕別町の起債残高は平成18年度の238億円をピークに平成25年度は168億、実質公債費比率は16.1%まで減少した。しかし、合併による交付税措置は来年度から一本算定で減少されます。今後の財政の見通しはどうか。</p>